

平成19年度 事務事業評価表		担当	総務部 財務課			内線等	1433
事務事業名	公共用地取得事業				事業コード	1. 一般事務事業(ソト事業)	
根拠法令等	地方自治法、蒲郡市公有財産管理規則				A 法令	C 規則	

総合計画での位置付け

基本目標	6. 市民とともに歩むまちづくり	施策名	財政
------	------------------	-----	----

事務事業の内容

対象(受益者)	公共用地を
手 段	計画的に取得することにより
想定する成果	有効利用が図られ、地域の活性化に資する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績		平成19年度実績		平成20年度計画	
公共用事業代替地	472.13m <sup>2</sup>	36,043千円	472.16m <sup>2</sup>	35,125千円	0.00m <sup>2</sup>	0千円
その他公共事業用地	880.55m <sup>2</sup>	42,065千円	255.40m <sup>2</sup>	20,684千円	843.64m <sup>2</sup>	74,290千円
計	1,352.68m <sup>2</sup>	78,108千円	727.56m <sup>2</sup>	55,809千円	843.64m <sup>2</sup>	74,290千円

成果指標

成果指標名	用地取得額
成果指標の説明	用地取得額

事業の進捗状況 ( 公共用地対策事業特別 会計 ) (単位：千円)

		平成18年度決算(実績)				平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果指標		78,108千円				55,809千円				74,290千円			
成果指標													
事業費	事業費	78,108				55,809				74,290			
	人件費	2,335				2,343				2,354			
	(人数)	正規	0.3	非常勤		正規	0.3	非常勤		正規	0.3	非常勤	
	合計	80,443				58,152				76,644			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	80,443				58,152				76,644			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	計画どおり用地取得ができているが、他会計の用地を購入するなど資金を回している場合もある。
経済効率性	2	2	2	2	用地取得の投資的経費が一時的に増大となるが、総合的に経済効率性が高い。
事務効率性	3	3	3	3	事務量に見合う効率があがっている。
必要性	2	1	2	2	各事業の円滑的な進捗のため必要である。
小計	9	8	9	9	
施策への貢献度	2	2	2	1	各事業の円滑的な進捗が図られている。
合計	11	10	11	10	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	C	B	B
------	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
取得した公共用地の活用について、取得価格に見合った活用を実施する。財源の確保をいかにすべきか。先行取得することにより、後年度の事業が確定してしまうなど問題点が多いため、事業の廃止を検討すべきである。(担当課が必用な都度予算化し購入する。)
上記改善点の実施状況
売却可能資産の拾い出しを行うとともに、土地開発公社よりの買戻しや数年後に施工が予定されている事業の用地など、必要最小限の取得に努めている。

今後さらに改善すべき点

売却可能な資産が少なくなり財源確保が難しくなっており、喫緊な事業以外の先行取得をやめるなど、事業の見直しを検討する。
--

平成21年度予算に反映する項目

--

今後の方向性

見直し、縮小
--------

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

